· · · P.13

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 1	気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。	
基本方針 2		福祉サービス制度
坐件// □ 1 2	等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。	
	2 「児童虐待防止の啓発」(児童福祉係)	· · · P.1
	2 70里居村的正约在完」(00里個征旅)	
基本目標 2	助けあい、支えあう地域づくりを進めます。	
基本方針1	地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづく	りを進めます。
	3 「地域包括ケアシステムの推進(モデルハウスの運営)」(高齢介語	護係)・・・P.2
基本方針 2	福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の	の育成を進めます。
	1 「地域包括ケアシステムの推進(支え合いのしくみづくり会議の	開催)」
	(高齢介語	嬳係)・・・ P.3
基本目標 3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。	
基本方針1	みんなが参加できる交流の機会を増やします。	
	2「ふゆっこまつり開催」(児童福祉係)	· · · P.4
基本方針 2	みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。	
	2「子育て応援カフェ」(児童福祉係)	· · · P.5
基本目標4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
基本方針1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿	命の延伸を図ります
	1 「各種がん検診の周知」(健康増進係)	· · · P.6
	2 「特定健康診査の受診率向上」(健康増進係)	· · · P.7
	5 「認知症予防(もの忘れ検診)事業」(健康増進係)	· · · P.8
	6 「介護予防のための専門職派遣事業」(高齢介護係)	· · · P.9
	7 「大学生による家庭介護セミナー」(高齢介護係)	· · · P.10
基本方針 2	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。	
	1「はじめてのウオーキング講習会」(健康増進係)	••• P.11
	2「健康増進普及講習会」(健康増進係)	· · · P.12

3「生活習慣病予防教室」(健康増進係)

基本目	標 1	気づきあいと思	思いやりのある地域づくりを	進めます。
基本方	針2		と大切にし、お互いに気づきあ <i>え</i> こよる支援を必要とする人を把握	
2	事業	,	見童虐待防止の啓発 見童対策地域協議会研修会」	児童福祉係

[事業の目的]

児童虐待等の相談に対して関係職員等が迅速、的確に対応し、かつ関係 機関の支援・連携が円滑に行われるよう、資質向上を図る。

[事業内容]

事業概要

開催日時 未定

会 場 未定

対 象 新潟市北区要保護児童対策地域協議会連絡会 構成機関職員等

北警察署、北区教育相談室、北区教育支援センター、

子育て支援センター、保育園、幼稚園、児童館、小学校、 中学校、ひまわりクラブ、主任児童委員、北区健康福祉課

内 容 ①講演 (テーマ及び講師は未定)

②地区ごとに分かれての情報交換会

基本目標	<i>2</i>	助け	あい、支えあう地域づくりを進めます。	
基本方針1		地域の進め	の力を活用して、支えあい・助けあいのため ます。	の仕組みづくりを
3	事	業名	地域包括ケアシステムの推進 (モデルハウスの運営)	高齢介護係

[事業の目的]

住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるために、地域包括ケア推進の 拠点としてモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介 護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図る。

[事業内容]

北区地域包括ケア推進モデルハウス「松浜こらぼ家」

- ・開設日 平成29年3月23日
- ・開設場所 北区松浜本町2-13-7
- ・運営団体 松浜こらぼ家運営委員会 代表 上松 鉄雄
- 実施内容

ティールーム … 月曜日から金曜日 午前 10 時から午後 4 時 利用料無料 (コーヒー100 円)

バザール (毎月2日)、いきいきこらぼ体操 (毎月第2水曜日) やさしい太極拳とよもやま話 (毎月第4月曜日) 作業療法士による生活相談 (平成29年7月から毎月1回) 保健師による健康相談 (平成29年4月から毎月1回)

基本目標	票2	助け	あい、支えあう地域づくりを進めます。	
基本方針 2			主文化の輪を広めるとともに支えあい・助けま 進めます。	らいを担う人材の育
1	事業	 と名	地域包括ケアシステムの推進 (支え合いのしくみづくり会議の開催)	高齢介護係

「事業の目的〕

地域における支え合いのしくみづくり、支え合い活動の推進を図るため 区域および日常生活圏域ごとに「支え合いのしくみづくり会議(協議体)」 を設置し、コーディネート役である支え合いしくみづくり推進員(生活支 援コーディネーター)を配置する。

「事業内容]

区域(第1層)支え合いのしくみづくり会議

- · 設置 平成27年12月25日
- 構成団体

北区自治協議会、北区民生委員児童委員連絡協議会、北区老人クラ ブ連合会、北区豊栄地区コミュニティ協議会、北地区連合自治振興 会、シルバー人材センター、JA新潟市、社会福祉法人、居宅介護 支援事業者連絡会、JA新潟厚生連豊栄病院、豊栄商工会、北新潟 商工振興会、新潟医療福祉大学、にいがた北青年会議所、北区社会 福祉協議会、北区健康福祉課

- · 事務局 北区社会福祉協議会
- ・支え合いのしくみづくり推進員 北区社会福祉協議会 工藤 真美

日常生活圏域(第2層)支え合いのしくみづくり会議

- ・設置 「葛塚・木崎・早通圏域会議」平成28年 8月 5日 「松浜・南浜・濁川圏域会議」 平成28年10月11日 「岡方・長浦圏域会議」 平成28年12月16日
- 構成団体

圏域内コミュニティ協議会、圏域内民生委員児童委員協議会、圏域 内老人クラブ代表団体、社会福祉法人、居宅介護支援事業者連絡会、 地域包括支援センター、豊栄商工会、北新潟商工振興会、民間企業、 医師会推薦者、北区社会福祉協議会

・支え合いのしくみづくり推進員

葛塚・木崎・早通圏域 北区社会福祉協議会 三浦 美穂子

松浜・南浜・濁川圏域 愛宕福祉会

菅原 妙

岡方・長浦圏域 豊聖福祉会

本間 落業

基本目標	票 3	ふ	れあいと交流のできる地域づくりを進めます	0
基本方式	計1	み	んなが参加できる交流の機会を増やします。	
2	事業	名	ふゆっこまつり開催(区づくり事業 H29~R2) 「第 12 回北区ふゆっこまつり」	児童福祉係

[事業の目的]

- ・戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の 健全育成と子育て支援の推進を図る。
- ・事業を通し、子育て支援や児童健全育成に関わる個人・団体・ボランティアの交流・ネットワークを深め、地域で子育てを支え合う輪をつなぐ。

[事業内容]

主催 北区ふゆっこまつり実行委員会

主催者である実行委員は、区政推進のために「第1回ふゆっこまつり」の立ち上げから携わっている有志区民と、下記後援団体からの 代表者と、新潟医療福祉大学職員及び学生で構成されている。

共催 新潟医療福祉大学

後援 新潟市北区各コミュニティ協議会、

新潟市北区各青少年育成協議会、

新潟太陽福祉会、とよさか福祉会、新潟市北区社会福祉協議会、

新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター

総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか、新潟市開発公社

北新潟商工振興会、豊栄商工会、にいがた北青年会議所、

北区小中学校PTA連合会、新潟市教育委員会

日時 令和3年2月21日(日) 午前10時~午後3時

会場 新潟医療福祉大学(新潟市北区島見町 1398 番地)※H29 年度~

対象 主に乳幼児から小学校低学年くらいまでの親子

内容 ゲーム・工作コーナー

福祉作業所などによるバザー・飲食コーナー

親子遊びコーナー

チラシプール、風船プール 等

基本目	標 3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めま	す。
基本方	針2	みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。	
2	事業名	子育て応援カフェ (区づくり事業R2~R4) 「早通健康福祉会館 ベビーカフェぴよぴよ」	児童福祉係

[事業の目的]

地域の子育て中の親子を対象に、カフェを開催し、交流の機会を提供す ることで、地域での子育ての支え合いを効果的に促進する。

専門職や講師などによる支援・講座とは、あえてリンクさせず地域の拠 点にカフェを設定し、利用者とカフェスタッフ(地域住民)とが、相談・ 援助関係を持たないフラットな関係で、気兼ねなく利用できるようにす ることで、地域の中での交流の促進と定着を目指す。

「事業内容]

○早通健康福祉会館運営委員会が事業実施

○カフェスタッフは早通健康福祉会館の運営に協力している地域住民

対象者:主に地域に住む未就園児とその保護者

内容:ベビー用のマットと遊具はあるが、固定プログラムなしで子ども も自由に遊べる。

> 保護者は、好きなお茶を飲みながら他の親子やカフェスタッフ(地 域住民)と自由に交流できる。

申し込み不要・参加費は茶菓子代として親子1組100円

場 所:早通健康福祉会館2階

開催日:月1回 月曜日開催(8月を除く)

時 間:10:00~11:30 開催目標回数:11回

事 概

要

基本目標	票 4	元务	気と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
基本方針	計1		亟的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め)ます。	の、健康寿命の延伸を
1	事業	名	各種がん検診の周知	健康増進係

[事業の目的]

がん検診受診率の向上を図るため、区内の医療機関や事業所等と連携し、啓発 活動を進めるとともに、「区役所だより」・「コミ協だより」への掲載、検診カ レンダーの全戸配布などを行い、検診の周知を図る。

[事業内容]

事 業

- ①広報用ポスター・チラシ作成し、調剤薬局へ検診周知協力を依頼
- ②検診カレンダー全戸配布
- ③区だより掲載 年8回

概 要

- ④コミ協だより掲載 コミ協毎に検診日程にあわせて掲載
- ⑤検診開催時PR
- ⑥健康教育や地域保健活動でPR
- ⑦公用車にがん検診受診推進PRポスターを添付する
- ⑧松浜地区へ回覧板で周知

6

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標4 元				と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
	基本方針1		積極	的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に勢	努め、健康寿命の延
		-	伸を	図ります。	
	2	事	業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係

[事業の目的]

健康寿命の延伸および生活習慣病予防のため、特定健診の受診者数を増加させる。

[事業内容]

① 新規国保加入者へ電話での受診勧奨 対象者:令和2年5月受診券送付者の内、国民健康保険加入者の60 ~66歳。

② 業者委託による電話での受診勧奨 対象者:令和元年度、2年度連続未受診者のうち受診率の低い概ね50 歳台を中心。

③ ミニドック型集団健診の実施

実施内容:特定健診のみ受診、またはオプションで各種がん検診(肺、胃、大腸、前立腺、乳)、ピロリ菌検査、肝炎ウィルス検査を選択できるものとする。

対象者:以下のいずれも該当する人

- ・受診日当日に新潟市国民健康保険に加入している
- ・令和3年3月31日現在の年齢が41歳から74歳
- ・令和元年4月1日以降、新潟市国民健康保険加入者対象の特定健診未受診

日 程:午前 会 場:3会場

定 員:130人×3回=390人

周知方法:対象者の内、41~74歳の人へ案内チラシを郵送する。

(令和2年7月5日×連合会請求受付分までを受診済とする)

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4			元気と活力にあふれる地域づくりを進めま	す。
	基本方	7針 1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予 命の延伸を図ります。	ち防に努め、健康寿
	5	事業名	北区もの忘れ検診 (区づくり事業 R2~R4)	健康増進係

[事業の目的]

認知機能の低下している高齢者を早期に発見し、認知症への移行を防ぐとともに、認知症の進行を遅らせるため、適切な治療・サービスにつなげる。

[事業内容]

① 北区もの忘れ検診の実施

対象者	北区に住民票がある令和2年度65歳以上の新潟市国民		
	健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護		
	受給者で認知症の診断を受けたことがない人		
実施医療機関	北区内の 13 医療機関		
検診内容	簡単な質問による検査(3項目)を特定健診・後期高		
	齢者健診時に実施。		
精密検査	もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合		
	は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。		

② 啓発活動

- ・4月に検診カレンダーに併せ、もの忘れ検診チラシを全戸配布。
- ・4月区役所だよりに掲載
- ・チラシ・ポスターを作成し、医療機関や薬局などに配布。

③ 検討会の開催

- ・検討会(協力医療機関医師参集)2回、症例検討会1回 北区医師会班会議で報告2回 予定
- ④ 地域での認知症予防活動について
- ・認知症の発症や重症化予防のため、日中高齢者が集まる場所やサロン等に、運動普及推進委員と共に出向き運動や脳トレを実施。

7回実施予定

基本目標	¥ 4	元気	と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
基本方針	 1		的な健診受診等により疾病の早期発見と予 使を図ります。	防に努め、健康寿命
6	事業		介護予防のための専門職派遣事業 (区づくり事業 H30~R2)	高齢介護係

[事業の目的]

介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進する。

[事業内容]

○ 事業の手段

高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康 講座を開催する。

○ 期待される事業効果

介護予防に取り組む高齢者が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要支 援認定者数の増加抑制に寄与する。

○ 事業の計画内容

【派遣先】

高齢者が集まる場所や通う場所(コミュニティセンター、地域の茶の間、老人福祉センター、老人憩の家、老人クラブなど)

【派遣方法】

- ・上記派遣先の中から、受け入れ可能な場所へ派遣する。
- ・専門職派遣回数は年50回を予定
- ・専門職は理学療法士、作業療法士、言語聴覚士,栄養士、歯科衛生 士など
- ・講師派遣について、新潟リハビリテーション病院や各種職能団体に 依頼

【健康講座の内容】

- ・転倒予防や筋力・体力増強
- · 摂食 · 嚥下体操
- ・骨粗鬆症予防 など

14	, , ,	— , , ,	~ 10 =		
基	本目	目標 4	元気	気と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
基本方針1			1	度の基本的知識やスキルを身に付け, 理解を深 こ, 大学生と地域住民との交流を深めます。	きめていただくとと
	7		業名	大学生による家庭介護セミナー (区づくり事業[新規])	高齢介護係
		介等も	に関す	ついて学んでいる新潟医療福祉大学の学生と真っるセミナーを開催し,介護の基本的知識やスともに,学生と地域とのつながりを深める。	スキルを身に付けて
事業		才	ずの習	手段 のコミュニティセンター等を会場に,学生を 得等に関するセミナーの企画・運営・実施を れる事業効果	

○ 事業の計画内容

概

要

/ 事来の司画 【対象】

北区で家族の介護をしている人、介護に関心のある人

【セミナーの内容】

・学生が作成するテキスト等による,介護の基本的知識や 技術説明

介護知識・技術を身に付けた人が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要

・学生とセミナー参加者との交流

支援認定者数の増加抑制に寄与する。

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4		元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 2		運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
1	事業名	はじめてのウオーキング講習会	健康増進係	

[事業の目的]

運動習慣や運動の機会のない方に、運動を始めるきっかけをつくり、運動習慣 を身につけ、生活習慣病の予防を図る。

- ・ウオーキングの正しい実践方法を習得し、講習会終了後も安全で効果的な ウオーキングを継続できるように支援する。
- ・継続して地域のスポーツセンターを利用し、運動習慣の定着を図る。

[事業内容]

会場: 豊栄総合体育館・北地区スポーツセンター

日程:3回2コース (6月,9月)

対象:運動習慣、機会がない人、これから運動を始めようと考えている人

(医師の運動制限のない人) 30名

内容:講義、運動実技(ウオーキング、ストレッチ、靴の履き方など)

講師:体育館・スポーツセンター職員

基本目標		元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本	方針	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
	事業名	健康増進普及講習会	健康増進係	

[事業の目的]

生活習慣病の一次予防を目的として、運動、栄養、休養等の生活習慣を柱に健康づくりを啓発普及するとともに、市民の健康づくりの定着を図るため、新潟市食生活推進協議会と共催し、地域のニーズを反映したテーマで講習会を実施する。

「事業内容]

- ・開催日 6月~10月 10回 (新型コロナウイルスの影響により6月2回中止)
- ・会 場 区内のコミュニティーセンター等
- ・対 象 一般市民
- ・内 容 保健師、管理栄養士による講話 簡単な体操、レクリェーション等 調理実習および試食
- ・周 知 チラシ、「区役所だより」、各地区広報誌等

令和2年度北区健康福祉課主要事業

基本目標		元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本	方針	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
	事業名	生活習慣病予防教室(血圧元気塾)	健康増進係	

「事業の目的]

脳血管疾患・高血圧重症化予防を重点とし、生活習慣病予防の知識普及、生活行動の改善・実施を目的とする。

[事業内容]

・実施回数:公開講座1回を含む4回コース型講座を1回実施。

·開催日 : 10月~2月

・会場 : 豊栄健康センター

• 対象、定員

公開講座のみ (30名): おおむね 40歳以上で高血圧予防に関心のある者 コース (25名): 令和元年度特定健診受診者で下記の条件にあう者

①70 歳未満

②収縮期血圧 140mmHg 以上または拡張期血圧 90mmHg 以上(受診勧奨値)の者

• 内容

1回目(公開講座): 医師の話、栄養士の話

2、3回目:保健指導、運動指導、食事指導(試食実施予定)、

各回グループワーク、歩数計を配布、毎回生活習慣記録票を

配布・回収、毎回血圧測定し健康チェック表記入、食事記録記入

4回目(フォロー): 保健指導、運動指導, グループワーク

※参加者に尿検査を実施(1回目、3回目、4回目)

• 周知

上記コース対象者へ案内の個別通知、チラシを保健センターなどに設置、 区役所だよりやコミセン便り、ホームページなどに掲載、地区活動でPR